

なびあ

NAGASAKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION

VOL 99
2018.6



2018年3月10日(土) 平成29年度通訳ボランティアステップアップセミナー 出島和蘭商館跡にて

Contents

●事業報告

- ・平成29年度通訳ボランティアステップアップセミナー 2

●これから開催されるイベントのお知らせ

- ・第20回ながさき国際協力・交流フェスティバル 開催案内 3
- ・学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！ 開催案内 3

●協会からのお知らせ

- ・新しい長崎県国際交流員（CIR）を紹介します！ 4
- ・アメリカ、韓国からの長崎県国際交流員（CIR）にも聞きました！ 4
- ・交流フロアをご活用ください！ 5
- ・業務支援ボランティアって何？ 5

●長崎県内で国際交流・協力を行う市町、団体の紹介

- ・ハワイに住む日系人の歴史・文化から学ぶ多文化共生と国際交流（壱岐市の活動紹介） 6

●世界でキラリ☆青年海外協力隊

- ・感染症を防ぎたい！◆パプアニューギニアでの活動記 7

●協会から助成についてのお知らせ

●新局長から皆様へご挨拶

協会公式「facebook ページ」で
さまざまな情報を発信しています！

いいね！&
フォローをお願い
します♪



<https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>



私たちは賛助会員として協会を応援しています

- ・安達株式会社
- ・ヤナセ産業株式会社
- ・学校法人第二岩永学園
- ・佐世保厦門市青少年交流協会
- ・長崎空港ビルディング株式会社
- ・扇精光ホールディングス株式会社
- ・こころ美健福祉専門学校



公益財団法人 長崎県国際交流協会

〒850-0862 長崎県長崎市出島町2番11号



T E L 095-823-3931

095-823-3929

F A X 095-822-1551

E メール nia@nia.or.jp

HP <http://www.nia.or.jp>

FB <https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>

事業報告

平成 29 年度通訳ボランティアステップアップセミナー

日時：2018年3月 9日（金）10：00～15：00

2018年3月10日（土）10：00～15：00

場所：【10：00～12：00】出島交流会館 4 階会議室（長崎県長崎市出島町 2 番 11 号）

【13：00～15：00】出島和蘭商館跡（長崎県長崎市出島町 6 番 1 号）

講師：武内 早苗 先生（日本観光通訳協会・福岡通訳協会所属 通訳案内士）

参加：長崎県国際交流協会登録の通訳・翻訳ボランティア 14 名



当協会では、通訳・翻訳ボランティア登録制度を設け、国際観光船をはじめ観光目的で来崎する外国人のための通訳ボランティアの派遣や、観光ガイド等の研修会を実施して通訳ボランティアの皆様のスキルアップを図っています。

平成 29 年度通訳ボランティアステップアップセミナーは、20 年以上全国で通訳案内士として活躍されている武内早苗先生を講師としてお迎えしました。



【基礎編】の様子



自己紹介の様子

2 部構成で行われ、第 1 部の【基礎編】で、ガイドの心得や基礎知識、案内のコツなどを学びました。また、第 2 部の【実践編】のロールプレイングに向けて、ウォーミングアップも兼ねて、英語での自己紹介を行いました。

第 2 部の【実践編】では、出島和蘭商館跡に出向き、出島表門橋などをガイドするロールプレイングを行いました。

通訳ボランティアの方々が互いに説明するポイントや説明の仕方を聞いたり、武内先生の模範ガイドなどを聞いたり充実したセミナーとなりました。



先生の模範ガイド



ロールプレイングの様子1



ロールプレイングの様子2

参加者の皆さんから、他のガイドを見ることも、自分のガイドを見てもらうこともあまりない機会なので、よい刺激になったとお声をいただきました。ご参加ありがとうございました！

【参加者アンケートより】

- ・先生のお話やガイドの体験談、豆知識などを習得できて本当に良かった。
- ・他の方々の詳しい説明に感心した。見習っていききたい。また、このようなセミナーを開いてほしい。
- ・観光地の知識をもっと習得して自分なりの英語で説明できるように勉強を積みたい。

通訳ボランティア募集

当協会は、積極的に国際交流活動に参加を希望する県民を対象に、「通訳・翻訳ボランティア登録制度」を設置しています。登録には条件がありますので、興味がある方は、当協会へご連絡ください。

国際交流に興味がある方、英語などの他言語で話す機会がほしい方、通訳ガイドとして、外国人の方に長崎を紹介したいと思っている方、是非ご検討ください。



これから開催されるイベントのお知らせ

『第20回ながさき国際協力・交流フェスティバル』 2018年10月28日(日)開催決定!!

～国際協力活動や国際交流活動に寄与している県内の団体が一堂に会するイベント～



学ぼう! 遊ぼう! 世界体験旅行!



小学生対象の楽しく遊びながら学ぶ、**国際理解講座**です!

パスポートを持って、各国のブース(4～5か国予定)をまわる世界旅行に出かけよう!

日 時 : 2018年8月24日(金)

13:00～15:00

場 所 : 長崎市出島町 2-11

出島交流会館 3F

(美術館となり)

定 員 : 小学生 30 名 (先着順)

参 加 費 : 無料

そ の 他 : 筆記用具と水筒をご持参ください。

申込方法 : ホームページから申込書をダウンロードして、必要事項をご記入の上、EメールまたはFAXにてお送りください。



協会のお知らせ

▶ 新しい長崎県国際交流員(CIR)を紹介します!

Q1: お名前を教えてください。

私は魏 佳寧です。ウェイ チアニンと呼んでください。

Q2: 出身はどちらですか?

出身地は黒龍江省のチチハルです。中国の北部にある、黒龍江省の第二都市です。チチハルはハルピンに近い都市です。人口は多くて、冬はとても寒いところ。農業などが発達しており、野菜や果物は大都市より美味しいです。東北料理の本場でもあるので、夏休みに故郷に帰って、色々なお店で食べるのが楽しみです。ただ、太るので、要注意!!

出身はチチハルですが、職場は上海で、上海海洋大学の日本語教師をしていました。上海に16年住んでいますが、まだまだ知らないこともあります。ただ言えるのは、故郷の北と南の上海は生活文化が違うということです。違いは大きいですが、美味しい料理があるという点ではあまり変わりはありません。ぜひ、チャンスがあれば、一度チチハルと上海を訪れてみてください。そして中国の南北の違いを感じてみてください。

Q3: なぜ日本へ?

日本語の教師として、現地の言葉や文化とふれあうことが、より良い先生になれることにつながると思ったこと、日本で生活をしたと思ったのでJETプログラムに応募しました。長崎に来られたことは私にとって思わぬ収穫です。長崎は日本の他の都市にない特徴を持っており、日本の文化などを別の視点で見ることが出来る貴重なチャンスだと思っています。ここでの一年間をより有意義に過ごすために頑張っていきたいと思います。

Q4: 好きなことはなんですか?

推理小説やドラマが好きです。それから、旅行も好きです。着任早々、長崎市内やバイオパークをはじめ、県内各地を回ってきました。他にもいいところがあれば、ぜひ教えてください!

▶ アメリカ、韓国からの長崎県国際交流員(CIR)にも聞きました!

長崎県国際交流員(CIR)、ウィルさん、ソンさんに質問!

ウィリアム・モーガンです!

みなさんぜひ「CIRと話そう」にお越しください! 楽しい英会話ができるようにトピックスを用意しています。



ソン ミンギョンです!

より多くの県民の皆さまとふれあい、たくさんの交流ができればと思います。「CIRと話そう」でお会いしましょう! キダリルケヨ!(お待ちしております)

Q1: 出身はどちらですか?

ウィルさん: 出身はアメリカのバージニア州の田舎です。

ソンさん: 韓国の釜山(プサン)です。港や坂が多いところが釜山とよく似ている長崎の景色に一目ぼれしました。釜山はグルメ、ショッピング、レジャーなど観光の拠点で、広安大橋の夜景と国際市場の屋台グルメがおすすめです!

Q2: 長崎で面白かったことを教えてください!

ウィルさん: 「なびあ」を読んでもらう皆さんは、外国人同士が長崎市役所で婚姻届を出したら、出身国でも有効であることはご存知でしたか? 日本人と外国人だけじゃなくて、外国人同士でも日本で「国際結婚」ができます。私も5月にその方法で、国際結婚をしました。

ソンさん: 長崎にはおいしい食べ物がたくさんあって食を楽しんでいます。韓国から友人が来ると行きたいお店が多すぎて困ります(笑) また、カササギのことを「カチカラス」(韓国語でカチ)、友達のことを「チング」(韓国語と同じ)と呼ぶなど韓国との深いゆかりの証を発見するのが面白いです。



上海の海鮮家庭料理



多言語ガイドブック

交流フロアもご活用ください！

開館時間：月～金 9：00～17：30 休館日：土日祝日、12/29～1/3



交流フロアの様子

当協会の交流フロア（出島交流会館 1F 長崎市出島町 2-11）は、日本人、外国人関係なく、誰でも自由に利用することができます。国際交流に関するイベントチラシ、広報誌、留学情報、書籍なども置いています。「ながさき生活ガイドブック」など外国人向けの多言語ガイドブックや外国広報誌「NAPIA」などもございます。また、国際交流イベントなども開催しています。ぜひ気軽にお立ち寄りください！

交流フロア イベント情報

『国際交流員(CIR)と話そう！』開催中！

（毎週水曜日 16：00～17：00）

アメリカ、中国、韓国の長崎県国際交流員（CIR）と楽しくお話しませんか？国際交流員は日本語も話せるので、話せるかな？と不安に思っている方でも大丈夫です！どなたでも自由にご参加いただけますので、お気軽にお越しください♪英語、中国語、韓国語で楽しくお話ししましょう！沢山の方のご参加お待ちしております！



※派遣スケジュールなどは、協会ホームページ、公式 Facebook、あるいはお電話でご確認ください。

※県の行事などで、派遣される国際交流員（CIR）や派遣時間が急に変更になることがありますので、事前にご確認ください。

『日本語でおしゃべりしよう！ Chatting in Japanese』アザレア（毎週木曜日 13：30～）

長崎県に住む外国人の方と、日本語でフリートークを行っています！

※自由参加ですので、参加人数や国籍は毎回異なります。

『日本語クラス』日本語ネットワーク IN 長崎

長崎在住外国人に向けて日本語教室を開いています。

※旧出島神学校2F（長崎市出島町 6-1）でも行っております。

問い合わせ先：095-821-6454 まで



日本語でおしゃべりしよう！の様子



業務支援ボランティアって何？



今回は、2名の業務支援ボランティアさん（日本人と外国人）にお話を聞きました。当協会のボランティアさんは、13：00～16：00までの3時間、当協会の業務をサポートしていただいています。基本的に、日本人と外国人のペアで業務を行います。



業務支援ボランティアさん

Q1：どんな業務をしていますか？

日本人：新聞の綴じ込み、海外県人会に向けての長崎県市町広報誌の送付準備などの業務を行うほか、フェスティバルなど協会で行うイベントのスタッフとして参加しています。

Q2：始められたきっかけは何ですか？

日本人：12年前、県民ボランティアセンターでボランティアを探していたら、募集がでてきたので、応募しました。

外国人：インドネシア人の友達がボランティアをしていたので紹介をしてもらいました。

Q3：やりがい、楽しいところはどこですか？

日本人：ここなら、外国人の留学生など色々な国の人と話すことができ、そこから様々なことが学べ、体験することができます。協会がきっかけで出会った外国人と今でもつながりがあり、相談にのったり、家に招いて皆と食事をしたりしています。そういう出会いやつながりを持てるのが嬉しいです。留学生などの若い世代と話すことができるのが、毎日の楽しみです。

外国人：自然と日本語を話すので日本語の勉強になります。

協会では業務支援ボランティアさんを募集しています。

※日本人枠 毎週水曜日（祝日は除く）募集中です！

長 崎 県 内 で 国 際 交 流 ・ 協 力 を 行 う 市 町 、 団 体 の 紹 介

長崎県の市町、団体では、様々な国際交流イベントを行っています。今回は、壱岐市の活動をご紹介します！

ハワイに住む日系人の歴史・文化から学ぶ多文化共生と国際交流

壱岐市では、国際交流や多文化共生の意識を醸成する目的で昨年8月から国際交流員としてスエダ・マシューさんに勤務してもらっています。マシューさんはハワイから来た日系4世で、彼を中心にスタートしたのが「マシュー'sカフェ」と「国際交流員による出前講座」の2種類の国際交流事業です。どちらもスタート以来、小学生からお年寄りまでたくさんの方にご好評いただいています。

まず、「マシュー'sカフェ」は毎月1回開催する国際交流イベントです。テーマは毎回変わります。これまで5回実施したうち、2つをご紹介します。



3人の外国人から見た壱岐って？

1つ目はマシューさんに加え、中国人と韓国人の2人のゲストを迎えて開催したイベントで、テーマは「外国人の目から見た壱岐」。海外で生まれ育った3人に、「壱岐の第一印象は？」「壱岐で好きな場所は？」「好きな壱州弁（壱岐の方言）は？」「日本人に理解してもらえると嬉しいことは何？」などいくつかの質問にざっくばらんに回答していただくディスカッション形式で進行しました。3人の視点は新鮮かつユニークで、参加者の皆さんにとって、自分たちの住む日本、地域の新たな魅力を知ることができる、とても有意義な時間でした。



ハワイの伝統料理をクッキング！

2つ目は、「ハワイの伝統料理を作ろう！」というイベントです。エプロンを身に付けた参加者全員でポケ丼やココナツタピオカスイーツ、マンゴードレッシングを作りました。タピオカやマンゴーなど、初めて調理する食材に皆さん興味津々。どれも簡単に作ることができ、最後は全員で美味しくいただきました。

今後は、ハワイ（アメリカ）以外にも、市内に住む様々な外国人をゲストにお招きし文化や魅力について知る機会を増やしたいと計画しています。

「国際交流員による出前講座」では、小・中学校や高校、公民館、婦人会などの各種団体からの要望により国際交流員が直接出向いてハワイの歴史文化や習慣、多文化共生の社会についてお話したり、簡単なコミュニケーション英会話教室を開催したりしています。

ハワイで生まれ育った日系人というバックグラウンドを活かし、自らのルーツやハワイの移民文化、歴史を通して「これからの理想的な多文化共生の世界とは？」というテーマについて市民の皆様に考えていただく機会を提供しています。

壱岐市は離島ですが、この島にも少しずつですがグローバル化の波が押し寄せています。

今後も国際交流員の活躍により、市民の皆さんの国際交流の意識が高まり、より良い多文化共生の社会が広がることを期待しています。



参加者のみんなでアロハポーズ



高校で実施した出前講座

当協会では、長崎県内で活躍する国際交流・協力の活動を応援しています！

市町、団体で行っている国際交流・協力活動を広報誌「なびあ」、協会公式Facebook等で発信しませんか？興味がある方は、ぜひ当協会までお問い合わせください！

世界でキラリ★青年海外協力隊



感染症を防ぎたい! ◆ パプアニューギニアでの活動記

桜井 隆吉(さくらい たかよし)さん

2014(平成26)年度2次隊・パプアニューギニア・看護師

世界中で活動する JICA ボランティア。2014 年 9 月から 2 年間、パプアニューギニアのウェスタン州キウング地域病院に看護師として活動された桜井さんにお話を聞きました!



パプアニューギニア(以下 PNG)は大洋州に浮かぶ世界第3位の島・パプア島の東半分を主な国土とする島国です。日本の1.2倍の国土に対して700万人の人口であるため、人の手が加わっていない部分が今なお多くある温暖で自然豊かな国です。(地図画像は外務省 HP より)



Gudpela apinun olgeta!!(皆さんこんにちは)これは PNG で公用語として話されているピジン語での挨拶です。PNG は 800 の民族と言語があるとされ、住む地域毎に文化や風習も多種多様です。そのため、同じ国でも地域によって人々の行動は異なり、その地域に住む人々に合ったやり方に関わらなければならないため、日々の暮らしや活動の中で悩むこともありました。しかし挨拶をすると PNG の人々はいつも笑顔で返してくれ、この笑顔に活動中は何度も救われました。

私の仕事は、感染管理を行う看護師として、病院スタッフに感染の知識や技術を伝えるというものでした。私はその地域と病院における初めての医療系隊員であったため、初めは何も分からず手探りの状態でした。また、病院スタッフにとっても日本人のボランティアを受け入れる事は初めてのことでとても戸惑っていました。そんな時、カウンターパートがいつも活動の相談を親身に聞いてくれました。そうしてコミュニケーションを重ね、他のスタッフも徐々に私の話を聞いてくれるようになり、一緒に活動に参加してくれるようになりました。

現地での活動として、感染経路の紹介や防御対策などの勉強会を開いたり、実際に回診に同行し正しい清潔操作の方法やマスクの使用方法を教えたりしていました。また病院での活動の他に、教会や学校へ行き PNG で流行している結核やマラリアなどの感染症について絵や具体的な数値を見せて人々に興味を持ってもらい、その対策について授業を行うこともありました。

PNG では、結核やマラリアの他にも下痢などの消化器症状を呈する病気も多くあります。その原因は主に手の汚れや不衛生な生活環境にありました。石鹸で手洗いをして清潔な水で洗い流すという、私達日本人にとっては何気ない行動でも同じように行なえない環境が世界にはまだまだあります。私は少しでもそんな人たちの手助けになれるよう、これからも公衆衛生の分野に携わっていきたいと思います。



温暖で自然豊かなパプアニューギニア



婦人科のベッドにマラリア対策用の
モスキートネットを設置しました



派遣先の病院には手洗いの
啓発ポスターを設置しました

協会から助成についてのお知らせ

国際交流応援プロジェクト ～2つのサポート～

1 国際交流スタート支援 ～あなたの初めての国際交流を応援！～

募集期間：2018年4月2日(月)～6月29日(金)

- ・企画・運営などをサポートします。
- ・上限10万円で実施経費の一部を助成します。
- ※対象となる経費が決まっています

一緒に最初の一步を
踏み出しませんか？



初めての国際交流



海外からの留学生との交流

2 草の根国際交流支援 ～国際交流事業を行っているあなたを応援！～

募集期間：随時

- ・上限10万円で対象経費(講師などの謝礼・交通費、会場使用料など)の1/2以内を助成します。

未長い交流をしませんか？



海外のさまざまな食で交流



世界の言語との出会い

東アジア相互交流促進事業

募集期間：2018年4月2日(月)～6月29日(金)

日本・中国・韓国による相互交流支援 ～3か国での交流を応援！～

- ・対象経費について、1事業45万円以内を助成します。
- ・対象経費は中国及び韓国からの参加者の県内における宿泊費用です。
- ※1人当たり1泊の費用は、朝食代を含む1万5千円が上限です。

交流の方法はさまざま！
スポーツ・文化・芸術など

※上記プロジェクト及び事業は、長崎県の平成30年度予算の成立が前提となり、予算の成立状況によっては事業内容や実施時期に変更が生じる可能性がありますので、ご注意ください。

お問い合わせ先：(公財)長崎県国際交流協会

【TEL】095-823-3931 【E-mail】nia@nia.or.jp 【HP】http://www.nia.or.jp

● 新局長から皆様へご挨拶 ●

国際交流というと、私がまず思い浮かぶのは江戸時代対馬藩の雨森芳州の「誠心の交わり」です。芳州は鎖国の時代に、相手の国をよく理解して尊重し、誠心(まごころ)の外交を実践した人だと聞きます。私はこれまで仕事で外国に数回行った程度で、国際交流の経験はあまりなく微力ですが、気持ちは芳州の精神で外国の方との交流を深めてまいりたいと思います。当協会も、本県の国際交流・国際協力に貢献できるよう民間交流を積極的に支援してまいりますので、皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。



長崎県国際交流協会事務局長
山田 芳則